



第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

--	--	--

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生及び前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

E05317)

#### ジェノミクス事業

当事業では、遺伝子破壊マウスの作製受託、モデルマウスの販売及び抗体作製受託、新規バイオマーカーの開発などを行っております。当第1四半期連結累計期間の業績は、マウス作製受託の好調により、売上高は80,869千円（前年同期65,118千円）、営業利益は24,231千円（前年同期は営業損失3,056千円）となり、増収及び大幅損益改善の結果となりました。

買収防衛策について  
E05317)



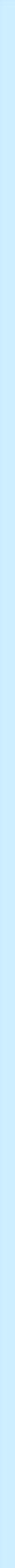


#### 第4【経理の状況】

E05317)

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

The table content is redacted with three horizontal light blue bars.





【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
---	---


【注記事項】

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

当社グループの売上高は、季節的変動が著しく、下半期に売上が集中する傾向にあります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

--	--	--





E05317)

---